

「介護で仕事を辞めないために！がんばりすぎない働く人の介護」を開催しました

●日時：平成31年（2019年）1月27日（日）14:00～16:00

●場所：「ほっと越谷」セミナールーム

●参加者：41人

●内容：

「ひとりでがんばらない 家族の介護」をテーマとした講演や交流会、介護を支援する情報提供を通じて、さまざまな社会資源を上手に利用しながら、介護と仕事を両立について考える講座を開催しました。

講演の講師は、2度の介護離職を経て、現在も東京－岩手間を年間約20往復ペースで遠距離介護を続ける、介護作家・ブロガーの工藤広伸さん。家族介護の当事者の視点からの「使える制度は使う、頼れる人に頼る、便利なツールは試す」工藤さんの経験に基づくお話が、とても貴重で参考になると参加者には好評でした。

その後、越谷市近郊で介護者サロンを運営する団体の協力のもと、参加者同士が自由に意見交換を行う交流会や、介護者を支援する情報提供を行いました。



●参加者の感想

- ・思った以上に良かったので来て良かったと思いました。何より講師の方が楽しそうで、明るくて“介護”というイメージの暗い感じとは違って、ビックリしました。内容も一つ一つが納得することが多くて、とても得ることが多いと感じました。
- ・母の介護が始まったばかりで不安だらけなのですが、先生のお話で癒された気がします。
- ・介護離職を2度も経験され、されど遠距離介護で奮闘する講師の姿を見ることができた。
- ・うなづけるポイントがいっぱいあった。聞きたい欲求が満たされました。ネイチャーリモなどのICTを活用したツールの紹介が良かった。
- ・交流会（グループワーク）に最初は気が引けましたが、ファシリテーターの存在により、逆に有効な機会を得られました。この方法は良いと思います。